

ワールドマスターズゲームズ 2027 関西大会の決起大会及び記念シンポジウムの開催について

令和 7 年 11 月 20 日
広域観光・文化・スポーツ振興局
ス ポ ー ツ 部

いよいよ来年 3 月からワールドマスターズゲームズ 2027 関西のエントリーが始まります。

このたび、大会の成功と関西・日本の更なる盛り上げをめざし、決起大会と記念シンポジウムを開催します。

記

1 日時

令和 7 年 12 月 15 日（月）14：30～17：15（受付開始 14：00）

2 場所

ナレッジキャピタル ナレッジシアター（大阪府大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪北館 4 階）

3 内容（詳細は別紙参照）

第 1 部 ワールドマスターズゲームズ 2027 関西決起大会

第 2 部 記念シンポジウム

基調講演「生涯スポーツがつくる豊かな社会」

事業報告「関西スポーツ医・科学サポートコンソーシアムの
取り組みについて」

パネルディスカッション

「生涯スポーツがつくる未来社会～WMG 2027 関西がもたらす新たな可能性～」

（前回のシンポジウムの様子）



4 参加方法

- ・参加費：無料
- ・申込締切：11 月 28 日（金）
- ・申込 URL：https://questant.jp/q/20251215_Sports_Symposium

ワールドマスタースゲームズ2027関西 決起大会&記念シンポジウムのご案内

2027年5月に、概ね30歳以上であれば誰でも参加できる生涯スポーツの国際大会「ワールドマスタースゲームズ2027関西」(WMG2027関西)が、2府7県を舞台に開催されいよいよ来年3月からエントリーが始まります。

このたび、WMG2027関西の成功と関西・日本の更なる盛り上げをめざし、決起大会と記念シンポジウムを開催します。

大会ではWMG2027関西の概要紹介とアスリートによる応援を、シンポジウムでは、「生涯スポーツがつくる未来社会～WMG2027関西がもたらす新たな可能性～」をテーマに、生涯スポーツ振興のあり方、今後の展望について意見交換を行います。ぜひご参加ください。

日時：2025年12月15日(月) 14:30～17:15 (受付開始 14:00)

場所：ナレッジキャピタルナレッジシアター

(大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館4階) ※WEB配信併用

参加費：無料

決起大会

○会長挨拶

三日月大造 関西広域連合広域連合長

松本 正義 公益社団法人関西経済連合会会長

○応援大使からのエール

記念シンポジウム



基調 講演

「生涯スポーツがつくる豊かな社会」

東京2025世界陸上財団 会長、日本陸上競技連盟 顧問 (前会長)

国立大学法人筑波大学 名誉教授

尾縣 貢氏



事業 報告

「関西スポーツ医・科学サポートコンソーシアム の取り組みについて」

関西スポーツ医・科学サポートコンソーシアム アドミニストレーター
京都トレーニングセンター センター長

馬淵 博行氏

パネルディスカッション

「生涯スポーツがつくる未来社会～WMG2027関西がもたらす新たな可能性～」



○パネリスト

日本たばこ産業株式会社 理事・大阪支社長

嶋田 有里菜氏



○パネリスト

テニスプレーヤー

伊達 公子氏



○パネリスト

NTT西日本 陸上競技部所属

東京パラリンピック 銅メダリスト

堀越 信司氏



○ファシリテーター

一般社団法人大学スポーツコンソーシアムKANSAI 副会長

大阪体育大学 教授

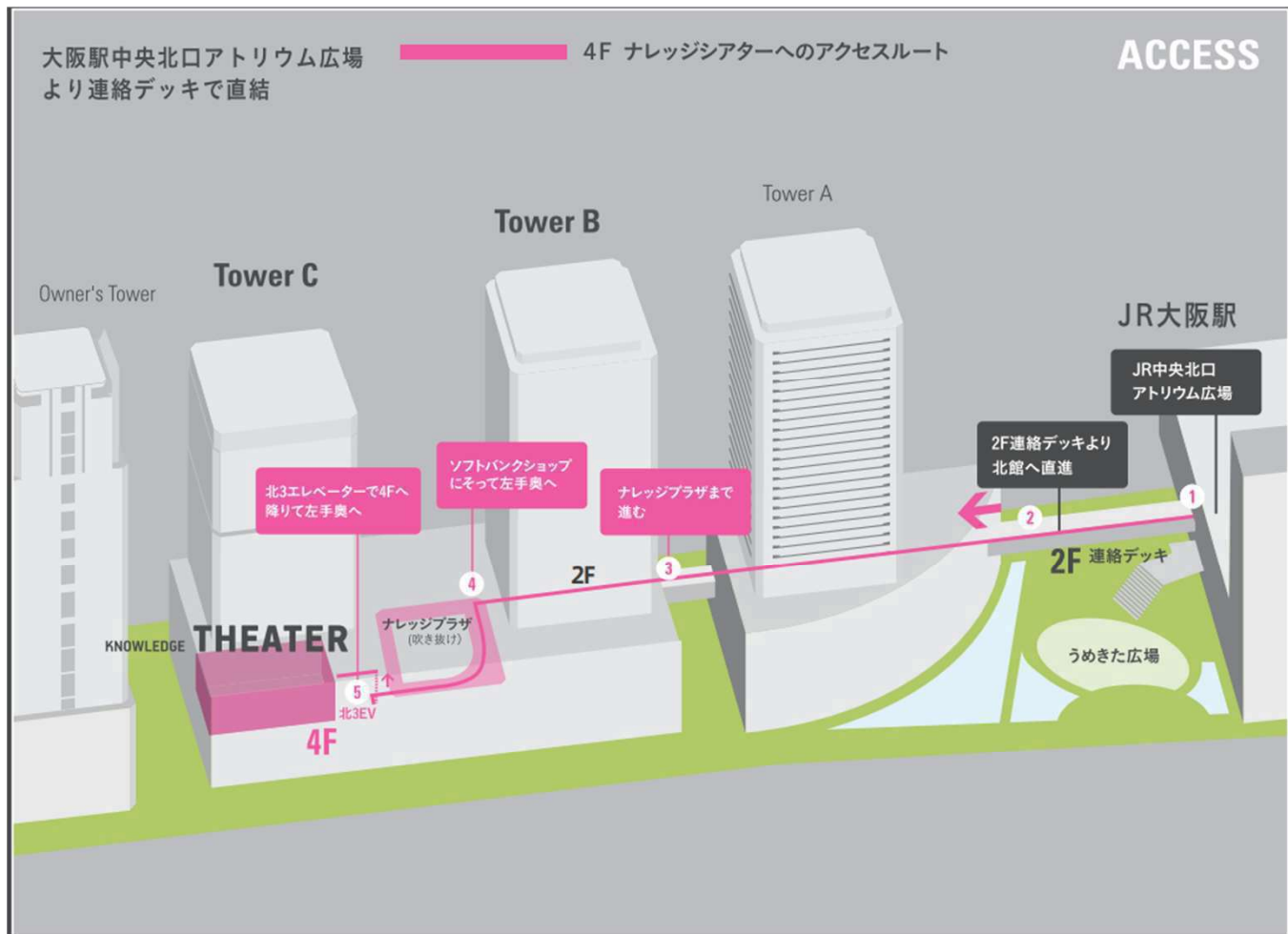
藤本 淳也氏

場所：ナレッジキャピタルナレッジシアター

(大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館4階) ※WEB配信併用

JR大阪駅（アトリウム広場）から施設への所要時間は徒歩約10分

専用の駐車場・駐輪場はございません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。



申込み方法：下記申込フォームまたはQRコードよりお申込みください。

https://questant.jp/q/20251215_Sports_Symposium

申込締切：11月28日（金）

問合せ先：関西経済連合会 地域連携部 スポーツ振興担当

E-mail：sports@kankeiren.or.jp



<記念シンポジウム>

主催：公益社団法人関西経済連合会、関西広域連合

共催：公益財団法人ワールドマスタースゲームズ2021関西組織委員会

一般社団法人大学スポーツコンソーシアムKANSAI (KCAA)、大阪大学、
関西スポーツ振興推進協議会

後援：スポーツ庁、独立行政法人日本スポーツ振興センターハイパフォーマンススポーツ
センター(HPSC)、経済産業省、一般社団法人アスリートネットワーク

協力：公益財団法人京都府立丹波自然運動公園協力会 京都トレーニングセンター